

大阪市立豊里小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1. 学校運営の中期目標

【視点：学力の向上】

- 平成29年度末の学校アンケートにおける「国語の授業はわかりやすい」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

【視点：道徳心・社会性の向上】

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「しっかりとあいさつや返事をしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「学校のきまりを守っている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

- 平成29年度末の学校アンケートにおける「しっかりと清掃活動をしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

【視点：健康・体力の保持増進】

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「体育の時間や休み時間にしっかりと身体を動かしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「給食を残さずに食べている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

2. 中期目標の達成に向けた年度目標

【視点：学力の向上】

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「国語の授業はわかりやすい」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を70%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

【視点：道徳心・社会性の向上】

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「しっかりとあいさつや返事をしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「学校のきまりを守っている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「しっかりと清掃活動をしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を70%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

【視点：健康・体力の保持増進】

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「体育の時間や休み時間にしっかりと身体を動かしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

- 平成27年度末の学校アンケートにおける「給食を残さずに食べている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。

(カリキュラム改革関連)

3. 本年度の自己評価結果の総括

今年度も、設定した6項目全てにおいて年度目標を達成することができた。

それにともない運営の計画の「中期目標」も全項目達成し、目指す学校運営が三年間順調に遂行できたと言える。しかし、まだまだ教職員リードの取り組みであり、児童の自主的・自発的な取り組みに定着させる更なる啓発が必要である。また、「中期目標」の一年延長により、現在の指標を継続するのか、新たな指標を設定するのかのを早急に模索しなければならない。

大阪市立豊里小学校 平成27年度 運営に関する計画・最終総括（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標I	達成状況
<p>【視点：学力の向上】</p> <p>○平成27年度末の学校アンケートにおける「国語の授業はわかりやすい」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を70%以上にする。</p>	B (カリキュラム改革関連)

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取り組みの進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【区分：国語科の学力向上】</p> <p>○「読むこと」に重点を置き、児童が主体的に学習できるよう言語活動を充実させる。</p> <p>○学校図書館、学級文庫を整備し、授業に活用する。</p>	B
<p>指標 ○各学年、年間1回以上の公開授業を行い、討議会を通して授業内容の改善を図る。</p> <p>○学校図書館、学級文庫を授業の並行読書等で活用する機会を設ける。</p>	
<p>取組内容②【区分：基礎的・基本的な学力の定着】</p> <p>○習熟度別少人数学習の有効活用や「さんさんタイム」実施による基礎・基本の定着など、これまでの取組みを継続して行う。</p>	B
<p>指標 各学年、クラスの実態に応じた「さんさんタイム」を週1回以上継続して行う。</p>	
<p>取組内容③【区分：授業力の向上】</p> <p>○さまざまな部会を通して研究を深め、分かりやすい授業の創造を目指す。</p>	A
<p>指標 公開授業・討議会・実技研修会等を計画的に行う。</p>	
<p>分析及び次年度への改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開授業は計画的に行い、授業内容の改善を図ることができた。 ・学校図書館、学級文庫の充実が図れていたので、次年度以降も活用していく。 ・基礎、基本を定着させるための取り組みはできたが、習熟に関しては、年度当初の計画がうまくできることもあった。 ・討議会のあり方を今年度工夫したことにより、若手も参加しやすい研修会になった。 	

大阪市立豊里小学校 平成27年度 運営に関する計画・最終総括（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標II	達成状況
【視点：道徳心・社会性の向上】 ○平成27年度末の学校アンケートにおける「しっかりとあいさつや返事をしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。 ○平成27年度末の学校アンケートにおける「学校のきまりを守っている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。 ○平成27年度末の学校アンケートにおける「しっかりと清掃活動をしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を70%以上にする。	B

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取り組みの進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【区分：道徳心・社会性の育成】 ○各委員会で「あいさつ週間」を実施し、あいさつへの意識を高めるようする。	B
指標 月に1回以上、一週間あたり20人程度参加し、あいさつ運動を実施する。	
取組内容②【区分：豊かな心を育む教育の推進】 ○《豊里っ子宣言》の意識をよりいっそう高め、みんなで学校をよりよくしようとする。	B
指標 月初めの児童朝会で豊里っ子宣言についての話をし、しっかりとした意識づけを継続して行う。また豊里っ子宣言ふりかえり週間として、ふりかえりカードで年2回（2学期・3学期）ふり返りの機会を作る。	
取組内容③【区分：豊かな心を育む教育の推進】 ○美化委員会を中心に日々の清掃活動の徹底を呼びかけ、実践していく。	B
指標 校内美化重点週間を学期に1回設定し、清掃活動の徹底を図る。	
取組内容④【区分：豊かな心を育む教育の推進】 ○学校経営の重点「豊かな人間性とたくましく生きる力を育てる教育実践を推進する」を受け、鑑賞行事等の情操教育の充実・地域ふれあい活動・清掃活動等、さまざまな体験的学習を重視することで、心豊かに生きる児童の育成を図る。	B
指標 自律心や感受性豊かな心、自他の尊厳を大切にする思いやりの心の育成を目指し、音楽の鑑賞行事、地域ふれあい活動・清掃活動、グループによる校外体験学習等を充実させる。	

分析及び次年度への改善点

- ・あいさつ運動は定着しているが、すすんであいさつをしているまでには至っていない。
- ・朝会での話やふり返りカードでふり返る機会をつくったことで豊里っ子宣言の意識は高まりつつあるが、まだみんなが実践するには至っていない。
- ・校内美化重点週間では交流清掃等工夫できた。活動する機会を増やすことも考えられる。
- ・各学年が計画に沿って鑑賞行事や地域との交流をする活動を実施し、充実させることができた。感受性豊かな心、自他の尊厳を大切にする思いやりの心の育成を今後とも継続していく。

大阪市立豊里小学校 平成27年度 運営に関する計画・最終総括（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標III	達成状況
<p>【視点：健康・体力の保持増進】</p> <p>○平成27年度末の学校アンケートにおける「体育の時間や休み時間にしっかり身体を動かしている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。</p> <p>○平成27年度末の学校アンケートにおける「給食を残さずに食べている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえばあてはまる）と答える児童の割合を80%以上にする。</p>	B

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取り組みの進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【区分：体力向上への支援】</p> <p>○なわとびギネス、耐寒駆け足に加え、運動強化月間を新たに設定して休み時間に体を動かす習慣を身につけさせるように促す。</p>	B
<p>指標 体力づくりアクションプランの取り組みを計画通りに実践する。</p>	
<p>取組内容②【区分：健康・生活習慣の確立】</p> <p>○手洗い重点週間を設けるなど手洗い指導を実践し、健康への関心を高める。</p> <p>○給食週間や栄養指導等を通じて食への関心を高める。</p>	B
<p>指標 清潔検査を毎週実施し、手洗い重点週間と手洗いチェックを実施する。</p> <p>各クラスの年1回以上の栄養指導、給食委員会の活動の取組みを工夫する。</p>	
<p>分析及び次年度への改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者や児童が見通しをもって取り組めるように運動強化月間の内容の充実を図るとともに、体力づくりアクションプランを明確にする。 ・目標通り達成できた。委員会のチェックの方法の工夫や、学級で実施し、学級担任がチェックするなどの改善も考えられる。 	